日本・アジア／米国間コンテナ貨物の荷動き動向について

(2019年4月〔往航〕速報値)

(公財) 日本海事センター 企画研究部

* 文中の%は、寄与度とシェア以外で特に記載がない場合は、対前年同期比を表します。

I. 往航（アジア 18 ヶ国・地域→米国）の荷動き

- (1) 2019年4月のアジア（18 ヶ国・地域）から米国へのコンテナ荷動き量は、前年比2ヶ月連続の増加となる6.1%増の136.4万TEU。1-4月の累計では前年同期比1.7%増の549.4万TEU。
- (2) 国別では、日本（11.5%増）、中国（0.4%増）、韓国（9.6%増）、台湾（20.4%増）、ベトナム（33.5%増）、インド（10.4%増）などの主要国は増加。地域別では、ASEAN（21.7%増）、南アジア（7.7%増）ともに増加。
- (3) 品目別では、「家具及び家財道具」（寄与度1.3%増）、「繊維及びその製品」（同1.0%増）、「床材・ブラインド等のプラスチック製品」（同0.7%増）、「おもちゃ」（同0.6%増）などが増加に寄与。
- (4) 日本は、2ヶ月ぶりの増加となる11.5%増の5.9万TEU。品目別の1位（2017年の年計ベースの各国・地域の品目別順位、以下同様）の「自動車部品」（1.5%増）が3ヶ月ぶりの増加、2位の「車両機器及び部品」（8.3%増）が2ヶ月ぶりの増加、3位の「タイヤ及びチューブ」（25.4%増）及び4位の「建設機械」（27.8%増）が6ヶ月連続の増加。
- (5) 中国は、3ヶ月ぶりの増加となる0.4%増の79.9万TEU。1位の「家具及び家財道具」（2.0%減）及び3位の「一般電気機器」（5.0%減）が4ヶ月連続の減少となったものの、2位の「繊維及びその製品」（11.2%増）及び4位の「床材・ブラインド等のプラスチック製品」（13.3%増）が3ヶ月ぶりの増加。香港は4ヶ月連続の減少となる2.6%減の2.0万TEU。
- (6) 韓国は、7ヶ月連続の増加となる9.6%増の7.3万TEU。1位の「自動車部品」（9.6%増）が11ヶ月連続の増加、2位の「一般電気機器」（9.5%増）及び5位の「レジン等の合成樹脂」（28.8%増）が5ヶ月連続の増加。
- (7) 台湾は、2ヶ月連続の増加となる20.4%増の6.0万TEU。1位の「建築用具及び関連品」（23.4%増）が11ヶ月連続の増加、2位の「自動車部品」（3.5%増）が2ヶ月連続の増加、3位の「家具及び家財道具」（45.8%増）が8ヶ月連続の増加。
- (8) ASEANは、全体ではすべての国が増加したことにより、10ヶ月連続の増加となる21.7%増の26.2万TEU。ベトナムは37ヶ月連続の増加となる33.5%増の11.5万TEU。1位の「家具及び家財道具」（48.2%増）が11ヶ月連続の増加、2位の「繊維及びその製品」（12.4%増）が13ヶ月連続の増加、4位の「一般電気機器」（86.8%増）が3ヶ月連続で大幅な増加。
- (9) 南アジアは、全体では10ヶ月連続の増加となる7.7%増の9.1万TEU。インドは10ヶ月連続の増加となる10.4%増の6.9万TEU。1位の「繊維及びその製品」（11.3%増）及び2位の

「家具及び家財道具」(9.4%増)が10ヶ月連続の増加、3位の「鋼材及びその製品」(12.9%増)が11ヶ月連続の増加。

表-1 2019年4月:積国・地域別荷動き

国・地域	往 航				
	荷動量 (TEU)	前年比 (%)	シェア (%)	1-4月の 累計(TEU)	前年同期比 (%)
18ヶ国・地域 合計	1,364,445	6.1	100.0	5,493,533	1.7
日 本	58,857	11.5	4.3	227,823	5.1
韓 国	73,436	9.6	5.4	300,684	14.5
台 湾	60,072	20.4	4.4	230,058	11.2
中国+香港 計	818,861	0.3	60.0	3,338,306	▲5.6
中 国	799,261	0.4	58.6	3,255,830	▲5.5
香 港	19,599	▲2.6	1.4	82,476	▲10.1
マカオ	8	▲22.8	0.0	40	▲54.6
ASEAN 計	262,374	21.7	19.2	1,035,975	21.2
シンガポール	9,858	12.8	0.7	34,797	6.4
フィリピン	11,526	6.7	0.8	44,696	7.0
マレーシア	28,854	18.8	2.1	113,808	18.7
インドネシア	33,748	1.4	2.5	138,153	9.1
タ イ	54,484	18.1	4.0	214,987	19.6
ベトナム	115,415	33.5	8.5	455,846	28.9
カンボジア	7,337	37.1	0.5	29,528	33.2
ミャンマー	1,151	88.3	0.1	4,160	85.3
南アジア 計	90,839	7.7	6.7	360,648	10.7
スリランカ	5,430	26.8	0.4	22,308	35.6
バングラデシュ	7,463	▲14.9	0.5	32,056	▲6.6
パキスタン	9,428	2.1	0.7	37,142	7.8
インド	68,517	10.4	5.0	269,142	11.9

(注) 集計対象は、日本、韓国、台湾、中国、香港、マカオの他、ASEANのうちシンガポール、フィリピン、マレーシア、インドネシア、タイ、ベトナム、カンボジア、ミャンマーの8ヶ国、南アジアではインド、パキスタン、スリランカ、バングラデシュの4ヶ国、合計18ヶ国・地域を対象としている。また、速報値ベースでの発表のため、後に若干の修正が加わる場合がある。

II. 品目別荷動き

(1) 往航荷動き量を品目別にみると、荷動きを牽引している住宅関連3品目(「家具及び家財道具」、「建築用具及びその関連品」、「床材・ブラインド等のプラスチック製品」)の合計荷動き量は、3ヶ月ぶりの増加となる9.4%増の32.4万TEU(シェア23.7%)。

品目別でみると、「家具及び家財道具」は3ヶ月ぶりの増加となる8.5%増の21.8万TEU。「床材・ブラインド等のプラスチック製品」は11ヶ月連続の増加となる14.7%増の6.6万TEU、「建築用具及びその関連品」は3ヶ月ぶりの増加となる5.9%増の4.0万TEU。

(2) 「繊維及びその製品」は11ヶ月連続の増加となる10.0%増の13.5万TEU。

(3) 「一般電気機器」は2ヶ月連続の増加となる2.8%増の10.4万TEU、「テレビ・ビデオ等の映像・音響製品」も2ヶ月連続の増加となる6.0%増の3.8万TEU。

(4) 「自動車部品」は2ヶ月連続の増加となる4.0%増の5.5万TEU、「タイヤ及びチューブ」は2ヶ月ぶりの減少となる0.8%減の4.2万TEU。

表-2 往航:2019年4月の品目別荷動き(上位10品目)

品目名	荷動き (TEU)	前年比 (%)	寄与度 (%)	1-4月 前年同期比(%)	シェア (%)
1. 家具及び家財道具	217,801	8.5	1.3	0.8	16.0
2. 繊維及びその製品	135,041	10.0	1.0	6.8	9.9
3. 一般電気機器	104,398	2.8	0.2	0.9	7.7
4. 床材・ブラインド等のプラスチック製品	66,300	14.7	0.7	8.9	4.9
5. 自動車部品	55,263	4.0	0.2	3.1	4.1
6. タイヤ及びチューブ	41,582	▲0.8	▲0.0	4.6	3.0
7. 建築用具及び関連品	39,549	5.9	0.2	▲1.3	2.9
8. テレビ、ビデオ等の映像・音響製品	38,422	6.0	0.2	9.1	2.8
9. おもちゃ	38,181	24.2	0.6	6.1	2.8
10. 車両機器及び部品	37,891	2.7	0.1	▲2.5	2.8

Ⅲ. コンテナ運賃の動向

表-3 往航:コンテナ運賃の推移(2017年/2018年対比)

(1)EASTBOUND		(Drewry:Container Freight Rate Insight)										(単位 : USD/TEU,USD/FEU)			2019年1月9日		
積地	向け地		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
Shanghai (China)	Los Angeles (U.S.A)	2017年	20ft	1,830	1,820	1,320	1,350	1,380	1,150	1,190	1,500	1,400	1,240	1,260	1,120		
			40ft	2,300	2,270	1,650	1,660	1,690	1,460	1,520	1,910	1,790	1,600	1,620	1,420		
		2018年	20ft	1,270	1,360	1,060	1,070	1,230	1,200	1,410	1,810	1,930	2,010	2,100	1,720		
			40ft	1,630	1,740	1,410	1,430	1,510	1,540	1,770	2,330	2,510	2,590	2,720	2,190		
		前年比	20ft	-30.6%	-25.3%	-19.7%	-20.7%	-10.9%	4.3%	18.5%	20.7%	37.9%	62.1%	66.7%	53.6%		
			40ft	-29.1%	-23.3%	-14.5%	-13.9%	-10.7%	5.5%	16.4%	22.0%	40.2%	61.9%	67.9%	54.2%		
Shanghai (China)	New York (U.S.A)	2017年	20ft	2,840	2,660	2,380	2,240	2,180	1,920	1,990	2,290	2,020	1,670	1,770	1,700		
			40ft	3,570	3,420	3,000	2,770	2,720	2,420	2,520	2,910	2,500	2,150	2,270	2,130		
		2018年	20ft	2,300	2,350	1,860	1,870	2,030	2,000	2,280	2,750	2,910	2,800	3,070	2,580		
			40ft	2,910	3,090	2,420	2,400	2,510	2,530	2,880	3,480	3,720	3,540	3,840	3,320		
		前年比	20ft	-19.0%	-11.7%	-21.8%	-16.5%	-6.9%	4.2%	14.6%	20.1%	44.1%	67.7%	73.4%	51.8%		
			40ft	-18.5%	-9.6%	-19.3%	-13.4%	-7.7%	4.5%	14.3%	19.6%	48.8%	64.7%	69.2%	55.9%		
Yokohama (Japan)	Los Angeles (U.S.A)	2017年	20ft	1,710	1,650	1,610	1,570	1,600	1,580	1,510	1,760	1,600	1,530	1,530	1,470		
			40ft	2,090	2,010	1,960	1,910	1,920	1,930	1,840	2,150	1,950	1,870	1,870	1,800		
		2018年	20ft	1,550	1,600	1,500	1,500	1,550	1,540	1,690	1,880	1,790	2,100	1,680	1,850		
			40ft	1,890	1,960	1,830	1,830	1,880	1,880	2,110	2,360	2,140	2,620	1,970	2,270		
		前年比	20ft	-9.4%	-3.0%	-6.8%	-4.5%	-3.1%	-2.5%	11.9%	6.8%	11.9%	37.3%	9.8%	25.9%		
			40ft	-9.6%	-2.5%	-6.6%	-4.2%	-2.1%	-2.6%	14.7%	9.8%	9.7%	40.1%	5.3%	26.1%		
Yokohama (Japan)	New York (U.S.A)	2017年	20ft	2,810	2,920	3,050	2,680	2,860	2,680	2,440	2,750	2,490	2,310	2,280	2,410		
			40ft	3,380	3,500	3,650	3,200	3,420	3,190	2,900	3,310	2,890	2,750	2,700	2,880		
		2018年	20ft	2,780	2,750	2,540	2,560	2,400	2,420	2,570	2,880	2,760	2,880	2,550	2,790		
			40ft	3,380	3,300	3,060	3,200	2,900	2,920	3,140	3,550	3,210	3,520	2,930	3,400		
		前年比	20ft	-1.1%	-5.8%	-16.7%	-4.5%	-16.1%	-9.7%	5.3%	4.7%	10.8%	24.7%	11.8%	15.8%		
			40ft	0.0%	-5.7%	-16.2%	0.0%	-15.2%	-8.5%	8.3%	7.3%	11.1%	28.0%	8.5%	18.1%		

表-4 往航:コンテナ運賃の推移(2018年/2019年対比)

(1)EASTBOUND		(Drewry:Container Freight Rate Insight)										(単位 : USD/TEU,USD/FEU)			2019年5月13日		
積地	向け地		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
Shanghai (China)	Los Angeles (U.S.A)	2018年	20ft	1,270	1,360	1,060	1,070	1,230	1,200	1,410	1,810	1,930	2,010	2,100	1,720		
			40ft	1,630	1,740	1,410	1,430	1,510	1,540	1,770	2,330	2,510	2,590	2,720	2,190		
		2019年	20ft	1,740	1,720	1,400	1,520	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			40ft	2,240	2,180	1,750	1,910	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		前年比	20ft	37.0%	26.5%	32.1%	42.1%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	
			40ft	37.4%	25.3%	24.1%	33.6%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	
Shanghai (China)	New York (U.S.A)	2018年	20ft	1,270	1,360	1,060	1,070	1,230	1,200	1,410	1,810	1,930	2,010	2,100	1,720		
			40ft	1,630	1,740	1,410	1,430	1,510	1,540	1,770	2,330	2,510	2,590	2,720	2,190		
		2019年	20ft	2,630	2,540	2,270	2,380	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			40ft	3,330	3,250	2,850	3,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		前年比	20ft	107.1%	86.8%	114.2%	122.4%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	
			40ft	104.3%	86.8%	102.1%	109.8%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	
Yokohama (Japan)	Los Angeles (U.S.A)	2018年	20ft	1,550	1,600	1,500	1,500	1,550	1,540	1,690	1,880	1,790	2,100	1,680	1,850		
			40ft	1,890	1,960	1,830	1,830	1,880	1,880	2,110	2,360	2,140	2,620	1,970	2,270		
		2019年	20ft	1,800	1,840	1,560	1,850	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			40ft	2,110	2,270	1,920	2,230	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		前年比	20ft	16.1%	15.0%	4.0%	23.3%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	
			40ft	11.6%	15.8%	4.9%	21.9%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	
Yokohama (Japan)	New York (U.S.A)	2018年	20ft	2,780	2,750	2,540	2,560	2,400	2,420	2,570	2,880	2,760	2,880	2,550	2,790		
			40ft	3,380	3,300	3,060	3,200	2,900	2,920	3,140	3,550	3,210	3,520	2,930	3,400		
		2019年	20ft	2,800	2,760	2,470	2,820	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			40ft	3,220	3,360	2,980	3,400	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		前年比	20ft	0.7%	0.4%	-2.8%	10.2%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	
			40ft	-4.7%	1.8%	-2.6%	6.3%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	

表-5 米国内地域別(西岸/東岸/ガルフ)荷動きの構成比の推移

米国内地域 集計年(月)	往 航			復 航		
	西岸揚 (%)	東岸揚 (%)	ガルフ揚 (%)	西岸積 (%)	東岸積 (%)	ガルフ積 (%)
2017年1月	63.5	33.0	3.5	52.3	41.0	6.6
2月	59.1	37.0	4.0	57.2	36.8	6.0
3月	64.7	31.5	3.8	59.4	34.7	5.9
4月	63.8	32.7	3.5	56.9	38.1	4.9
5月	64.8	32.0	3.2	57.6	37.8	4.6
6月	62.9	33.1	4.1	57.2	37.9	4.9
7月	63.3	32.6	4.1	56.3	38.4	5.3
8月	64.4	32.2	3.3	58.6	36.4	5.0
9月	60.4	34.8	4.9	58.3	36.6	5.1
10月	59.8	35.7	4.5	55.6	39.2	5.2
11月	65.7	30.2	4.1	57.5	37.7	4.8
12月	62.6	33.6	3.9	56.0	38.3	5.7
2018年1月	62.7	33.5	3.8	56.0	38.9	5.1
2月	62.3	33.7	4.0	56.5	37.9	5.6
3月	55.5	39.5	5.0	56.0	38.7	5.3
4月	64.8	31.4	3.8	54.9	40.3	4.8
5月	66.5	29.4	4.1	57.7	36.9	5.4
6月	60.2	35.3	4.6	56.6	37.6	5.8
7月	61.7	34.1	4.2	56.4	38.1	5.5
8月	59.9	35.6	4.5	56.8	37.6	5.7
9月	62.2	32.9	4.9	61.9	32.5	5.6
10月	60.3	34.9	4.8	55.6	37.9	6.5
11月	62.4	33.4	4.1	58.4	36.0	5.6
12月	62.2	33.0	4.8	55.8	37.9	6.3
2019年1月	59.7	35.9	4.4	57.5	36.1	6.5
2月	59.5	36.0	4.4	56.4	37.7	5.9
3月	56.1	38.1	5.9			
4月	60.2	34.6	5.2			

日本・アジア／米国間コンテナ貨物の荷動き動向について

(2019年4月〔復航〕速報値)

(公財) 日本海事センター 企画研究部

* 文中の%は、寄与度とシェア以外で特に記載がない場合は、対前年同期比を表します。

I. 復航（米国→アジア 18ヶ国・地域）の荷動き

- (1) 2019年4月の米国からアジア（18ヶ国・地域）へのコンテナ荷動き量は、前年比3ヶ月ぶりの増加となる13.3%増の64.0万TEU。1-4月の累計では前年同期比1.4%増の236.1万TEU。
- (2) 国別で見ると、中国（10.3%減）となったものの、日本（45.7%増）、韓国（42.5%増）、台湾（26.1%増）、ベトナム（23.2%増）、インド（11.1%増）などの主要国は増加。地域別では、ASEAN（23.8%増）、南アジア（6.3%増）ともに増加。
- (3) 品目別では「レジンの合成樹脂」（寄与度2.6%増）、「家具及び家財道具」（同1.2%増）、「金属スクラップ」（同0.9%増）、「肉及びその調製品」（同0.9%増）、「穀物及びその調製品」（同0.9%増）などが増加に寄与。
- (4) 日本は2ヶ月連続の増加となる45.7%増の7.0万TEU。品目別の1位（2018年の年計ベースの各国・地域の品目別順位、以下同様）の「動物用飼料」（28.5%増）が4ヶ月連続の増加、2位の「肉及びその調整品」（133.3%増）及び3位の「家具及び家財道具」（45.0%増）が3ヶ月ぶりの増加、4位の「野菜及び種苗類」（28.5%増）が2ヶ月連続の増加。
- (5) 中国は、25ヶ月連続の減少となる10.3%減の17.9万TEU。1位の「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（29.9%減）が22ヶ月連続の減少、2位の「木材及びその製品」（30.0%減）が10ヶ月連続の減少、4位の「動物用飼料」（18.0%減）が9ヶ月連続の減少。香港は4ヶ月連続の増加となる25.2%増の2.4万TEU。
- (6) 韓国は4ヶ月連続の増加となる42.5%増の6.9万TEU。1位の「動物用飼料」（27.1%増）が4ヶ月連続の増加、2位の「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（33.5%増）が15ヶ月連続の増加、3位の「肉及びその調整品」（26.2%増）が3ヶ月ぶりの増加。
- (7) 台湾は4ヶ月連続の増加となる26.1%増の6.3万TEU。4位の「穀物及びその調整品」（70.1%増）が2ヶ月ぶりの増加、5位の「金属スクラップ」（96.1%増）が3ヶ月連続の増加。
- (8) ASEANは、全体では19ヶ月連続の増加となる23.8%増の16.1万TEU。ベトナムは、2ヶ月連続の増加となる23.2%増の4.6万TEU。2位の「繊維及びその製品」（17.6%増）及び3位の「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（62.3%増）が2ヶ月連続の増加、4位の「木材及びその製品」（44.4%増）が4ヶ月連続の増加。
- (9) 南アジアは、全体では4ヶ月ぶりの増加となる6.3%増の7.3万TEU。インドは4ヶ月ぶり

の増加となる 11.1%増の 5.4 万 TEU。1 位の「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（1.9%増）が 6 ヶ月ぶりの増加、2 位の「繊維及びその製品」（1.5%増）及び 4 位の「家具及び家財道具」（15.8%増）が 2 ヶ月ぶりの増加。

- (10) 2019 年 4 月のインバランス（往航を 100 とした場合の復航の比率）は、前月比 6.6 ポイント悪化の 46.8%。インバランスを国・地域別に捉えると日本 119.3%、韓国 94.1%、台湾 105.5%、ASEAN 61.3%、南アジア 80.2%。インバランスに最も影響を与える中国+香港は 24.7%。

表-1 2019 年 4 月：揚国・地域別荷動き

国・地域	復航				
	荷動量 (TEU)	前年比 (%)	シェア (%)	1-4 月の 累計(TEU)	前年同期比 (%)
18ヶ国・地域 合計	639,606	13.3	100.0	2,360,746	1.4
日本	70,262	45.7	11.0	275,601	14.6
韓国	69,396	42.5	10.8	277,550	30.0
台湾	62,868	26.1	9.8	225,247	17.9
中国+香港 計	203,161	▲7.3	31.8	705,105	▲21.2
中国	179,289	▲10.3	28.0	618,226	▲25.1
香港	23,871	25.2	3.7	86,879	24.0
マカオ	38	163.9	0.0	143	▲10.8
ASEAN 計	160,824	23.8	25.1	611,334	18.7
シンガポール	17,707	54.4	2.8	63,177	42.2
フィリピン	13,451	22.5	2.1	48,419	11.1
マレーシア	27,529	64.0	4.3	91,732	56.4
インドネシア	25,612	▲8.5	4.0	145,580	19.7
タイ	25,776	26.3	4.0	86,620	1.3
ベトナム	46,235	23.2	7.2	158,751	9.6
カンボジア	2,196	▲6.1	0.3	9,006	▲4.0
ミャンマー	2,317	▲2.2	0.4	8,050	12.0
南アジア 計	73,058	6.3	11.4	265,765	▲2.6
スリランカ	2,949	21.5	0.5	10,364	32.1
バングラデシュ	3,159	▲36.8	0.5	13,306	▲22.6
パキスタン	13,334	2.3	2.1	52,738	▲0.4
インド	53,617	11.1	8.4	189,357	▲2.9

(注) 集計対象は、日本、韓国、台湾、中国、香港、マカオの他、ASEAN のうちシンガポール、フィリピン、マレーシア、インドネシア、タイ、ベトナム、カンボジア、ミャンマーの 8 ヶ国、南アジアではインド、パキスタン、スリランカ、バングラデシュの 4 ヶ国、合計 18 ヶ国・地域を対象としている。また、速報値ベースでの発表のため、翌月以降に若干の修正が加わる場合がある。

II. 復航の品目別荷動き

- (1) 復航荷動き量を品目別にみると、荷動きを牽引している「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」は6ヶ月連続の減少となる4.2%減の8.6万TEU。
- (2) 「木材及びその製品」は9ヶ月連続の減少となる19.2%減の4.8万TEU。
- (3) 「動物用飼料」は3ヶ月ぶりの増加となる0.1%増の4.7万TEU。
- (4) 「繊維及びその製品」は3ヶ月ぶりの増加となる1.1%増の4.4万TEU。
- (5) 「家具及び家財道具」は2ヶ月連続の増加となる30.4%増の2.9万TEU。

表-2 復航:2019年4月の品目別荷動き(上位10品目)

品目名	荷動量 (TEU)	前年比 (%)	寄与度 (%)	1-4月 前年同期比(%)	シェア (%)
1. 紙、板紙類及びその製品(古紙含む)	86,096	▲4.2	▲0.7	▲14.7	13.5
2. 木材及びその製品	48,442	▲19.2	▲2.0	▲24.9	7.6
3. 動物用飼料	46,515	0.1	0.0	▲2.0	7.3
4. 繊維及びその製品	43,597	1.1	0.1	0.8	6.8
5. 家具及び家財道具	28,702	30.4	1.2	2.3	4.5
6. レジン等の合成樹脂	28,449	104.4	2.6	55.9	4.4
7. 金属スクラップ	23,618	25.7	0.9	1.4	3.7
8. 採油用の種及び油脂	22,519	15.3	0.5	5.3	3.5
9. 肉及びその調整品	22,176	30.7	0.9	3.6	3.5
10. 穀物及びその調製品	16,383	43.6	0.9	8.0	2.6

Ⅲ. コンテナ運賃の動向

(2)WESTBOUND			(Drewry:Container Freight Rate Insight)						(単位 : USD/TEU,USD/FEU)			2019年1月9日			
積地	向け地			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
Los Angeles (U.S.A)	Shanghai (China)	2017年	20ft	600	600	640	650	670	640	620	640	630	630	640	660
			40ft	760	750	780	780	780	760	740	750	750	750	770	770
		2018年	20ft	640	640	630	620	660	690	750	640	640	700	710	710
			40ft	770	770	740	740	800	830	840	750	760	820	820	820
		前年比	20ft	6.7%	6.7%	-1.6%	-4.6%	-1.5%	7.8%	21.0%	0.0%	1.6%	11.1%	10.9%	7.6%
	40ft	1.3%	2.7%	-5.1%	-5.1%	2.6%	9.2%	13.5%	0.0%	1.3%	9.3%	6.5%	6.5%		
New York (U.S.A)	Shanghai (China)	2017年	20ft	960	970	940	960	960	930	910	920	900	900	910	910
			40ft	1,180	1,200	1,170	1,180	1,160	1,120	1,090	1,110	1,080	1,080	1,090	1,090
		2018年	20ft	910	910	880	880	870	880	820	820	790	840	880	880
			40ft	1,100	1,100	1,070	1,060	1,040	1,130	1,070	1,070	1,030	970	1,010	1,020
		前年比	20ft	-5.2%	-6.2%	-6.4%	-8.3%	-9.4%	-5.4%	-9.9%	-10.9%	-12.2%	-6.7%	-3.3%	-3.3%
	40ft	-6.8%	-8.3%	-8.5%	-10.2%	-10.3%	0.9%	-1.8%	-3.6%	-4.6%	-10.2%	-7.3%	-6.4%		
Los Angeles (U.S.A)	Yokohama (Japan)	2017年	20ft	820	820	800	850	850	870	860	810	830	810	850	860
			40ft	1,050	1,050	1,020	1,090	1,090	1,100	1,090	1,040	1,040	1,020	1,060	1,060
		2018年	20ft	870	880	880	880	790	790	950	920	900	980	900	930
			40ft	1,080	1,090	1,090	1,110	1,000	1,010	1,230	1,200	1,190	1,270	1,160	1,210
		前年比	20ft	6.1%	7.3%	10.0%	3.5%	-7.1%	-9.2%	10.5%	13.6%	8.4%	21.0%	5.9%	8.1%
	40ft	2.9%	3.8%	6.9%	1.8%	-8.3%	-8.2%	12.8%	15.4%	14.4%	24.5%	9.4%	14.2%		
New York (U.S.A)	Yokohama (Japan)	2017年	20ft	1,150	1,210	1,160	1,240	1,240	1,250	1,240	1,150	1,150	1,140	1,190	1,200
			40ft	1,430	1,510	1,470	1,570	1,570	1,590	1,580	1,460	1,460	1,440	1,440	1,450
		2018年	20ft	1,250	1,250	1,260	1,250	1,220	1,220	1,370	1,350	1,370	1,400	1,330	1,350
			40ft	1,480	1,480	1,490	1,620	1,500	1,490	1,760	1,780	1,790	1,820	1,690	1,730
		前年比	20ft	8.7%	3.3%	8.6%	0.8%	-1.6%	-2.4%	10.5%	17.4%	19.1%	22.8%	11.8%	12.5%
	40ft	3.5%	-2.0%	1.4%	3.2%	-4.5%	-6.3%	11.4%	21.9%	22.6%	26.4%	17.4%	19.3%		

(2)WESTBOUND				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
Los Angeles (U.S.A)	Shanghai (China)	2018年	20ft	640	640	630	620	660	690	750	640	640	700	710	710
			40ft	770	770	740	740	800	830	840	750	760	820	820	820
		2019年	20ft	730	710	700	700	0	0	0	0	0	0	0	0
			40ft	840	810	790	800	0	0	0	0	0	0	0	0
		前年比	20ft	14.1%	10.9%	11.1%	12.9%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%
	40ft	9.1%	5.2%	6.8%	8.1%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%		
New York (U.S.A)	Shanghai (China)	2018年	20ft	910	910	880	880	870	880	820	820	790	840	880	880
			40ft	1,100	1,100	1,070	1,060	1,040	1,130	1,070	1,070	1,030	970	1,010	1,020
		2019年	20ft	880	780	770	770	0	0	0	0	0	0	0	0
			40ft	1,020	940	930	930	0	0	0	0	0	0	0	0
		前年比	20ft	-3.3%	-14.3%	-12.5%	-12.5%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%
	40ft	-7.3%	-14.5%	-13.1%	-12.3%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%		
Los Angeles (U.S.A)	Yokohama (Japan)	2018年	20ft	870	880	880	880	790	790	950	920	900	980	900	930
			40ft	1,080	1,090	1,090	1,110	1,000	1,010	1,230	1,200	1,190	1,270	1,160	1,210
		2019年	20ft	960	960	1,000	1,170	0	0	0	0	0	0	0	0
			40ft	1,250	1,280	1,290	1,510	0	0	0	0	0	0	0	0
		前年比	20ft	10.3%	9.1%	13.6%	33.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%
	40ft	15.7%	17.4%	18.3%	36.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%		
New York (U.S.A)	Yokohama (Japan)	2018年	20ft	1,250	1,250	1,260	1,250	1,220	1,220	1,370	1,350	1,370	1,400	1,330	1,350
			40ft	1,480	1,480	1,490	1,620	1,500	1,490	1,760	1,780	1,790	1,820	1,690	1,730
		2019年	20ft	1,390	1,360	1,370	1,320	0	0	0	0	0	0	0	0
			40ft	1,750	1,770	1,780	1,720	0	0	0	0	0	0	0	0
		前年比	20ft	11.2%	8.8%	8.7%	5.6%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%
	40ft	18.2%	19.6%	19.5%	6.2%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%		

IV. 米国内地域別（西岸／東岸／ガルフ）荷動きの構成比の推移

米国内地域 集計年(月)	往 航			復 航		
	西岸揚 (%)	東岸揚 (%)	ガルフ揚 (%)	西岸積 (%)	東岸積 (%)	ガルフ積 (%)
2017年1月	63.5	33.0	3.5	52.3	41.0	6.6
2月	59.1	37.0	4.0	57.2	36.8	6.0
3月	64.7	31.5	3.8	59.4	34.7	5.9
4月	63.8	32.7	3.5	56.9	38.1	4.9
5月	64.8	32.0	3.2	57.6	37.8	4.6
6月	62.9	33.1	4.1	57.2	37.9	4.9
7月	63.3	32.6	4.1	56.3	38.4	5.3
8月	64.4	32.2	3.3	58.6	36.4	5.0
9月	60.4	34.8	4.9	58.3	36.6	5.1
10月	59.8	35.7	4.5	55.6	39.2	5.2
11月	65.7	30.2	4.1	57.5	37.7	4.8
12月	62.6	33.6	3.9	56.0	38.3	5.7
2018年1月	62.7	33.5	3.8	56.0	38.9	5.1
2月	62.3	33.7	4.0	56.5	37.9	5.6
3月	55.5	39.5	5.0	56.0	38.7	5.3
4月	64.8	31.4	3.8	54.9	40.3	4.8
5月	66.5	29.4	4.1	57.7	36.9	5.4
6月	60.2	35.3	4.6	56.6	37.6	5.8
7月	61.7	34.1	4.2	56.4	38.1	5.5
8月	59.9	35.6	4.5	56.8	37.6	5.7
9月	62.2	32.9	4.9	61.9	32.5	5.6
10月	60.3	34.9	4.8	55.6	37.9	6.5
11月	62.4	33.4	4.1	58.4	36.0	5.6
12月	62.2	33.0	4.8	55.8	37.9	6.3
2019年1月	59.7	35.9	4.4	57.5	36.1	6.5
2月	59.5	36.0	4.4	56.4	37.7	5.9
3月	56.1	38.1	5.9	56.7	37.0	6.3
4月	60.2	34.6	5.2	55.9	37.5	6.6